

授業科目名(英文名)bbb / Course title	植物分子遺伝学ゼミナー		
担当教員(所属) / Instructor	山本 将之(理学部生物学科)		
授業科目区分 / Category	専門教育科目 グローバルSDGs専門科目		
地域課題解決型人材育成プログラム科目 / COC+Course	-	授業種別 / Type of class	演習科目
開講学期曜限 / Period	2022年度 / Academic Year 第3ターム / Term 3 木/Thu 4	対象所属 / Eligible Faculty	
時間割コード / Registration Code	D43380	対象学年 / Eligible grade	1年 ,2年
単位数 / Credits	1単位		
ナンバリングコード / Numbering Code			
連絡先(研究室、電話番号、電子メールなど) / Contact	山本 将之(山本将之 (mpyama(AT)sci.u-toyama.ac.jp (AT)を@に変えて下さい))		
オフィスアワー(自由質問時間) / Office hours	山本 将之(事前にメールで連絡してください。)		
Moodleコース統合時間割コード / Moodle course join Registration Code			
Moodleコース登録教員名 / Moodle course registered Instructor			
MoodleコースURL / Moodle course URL	https://lms.u-toyama.ac.jp/course/view.php?idnumber=2022_D43380		
各種教育プログラム1 / Various Educational programs1			
各種教育プログラム2 / Various Educational programs2			
各種教育プログラム3 / Various Educational programs3			
各種教育プログラム4 / Various Educational programs4			
各種教育プログラム5 / Various Educational programs5			
リアルタイム・アドバイス / Real-time advice	更新日		
授業のねらいとカリキュラム上の位置付け(一般学修目標) / Course Objectives	教育目標 / Educational Goals		
植物分子遺伝学分野のうち、遺伝学に主眼をおいた注目度や評価の高い論文を講読し、最新の研究動向や研究手法について学修する。また科学英語論文の講読を通じて、科学論文の構成の仕方、科学英語で頻繁に用いられる定型表現、英語での資料(レジメ)作成についても学修する。			
達成目標 / Course Goals			
(1) 自ら課題を設定し、その課題に対する最新の論文を検索により見つけ出すことができる。 (2) 論文の研究背景、手法、結果等に関して説明できる。 (3) 科学論文のスタイル、構成について理解する。 (4) 科学英語の定型表現に慣れる。			
授業計画(授業の形式、スケジュール等) / Class schedule			
第1回 : ガイダンスと植物遺伝学分野における課題の設定及び論文の検索			
第2回 : 植物遺伝学分野の課題に関連する学術論文の講読 1 - 1 ('研究背景'に関して)			
第3回 : 植物遺伝学分野の課題に関連する学術論文の講読 1 - 2 ('研究手法'に関して)			
第4回 : 植物遺伝学分野の課題に関連する学術論文の講読 1 - 3 ('結果と考察'に関して)			
第5回 : 植物遺伝学分野の課題に関連する学術論文の講読 2 - 1 ('研究背景'に関して)			
第6回 : 植物遺伝学分野の課題に関連する学術論文の講読 2 - 2 ('研究手法'に関して)			
第7回 : 植物遺伝学分野の課題に関連する学術論文の講読 2 - 3 ('結果と考察'に関して)			
第8回 : まとめ			
授業時間外学修(事前・事後学修) / Independent Study Outside of Class			
事前学修 : 検索した論文をもとに授業範囲を予習する(1時間以上)			
事後学修 : 授業範囲の内容をまとめる(1時間以上)			
キーワード / Keywords			

履修上の注意 / Notices	開講日程は担当教員との相談の上で決定されるので、履修前に受講を希望する教員と事前調整すること。補助資料は自ら日英両言語で作成する。
教科書 / Required Text	
参考書 / Required Materials	
教科書・参考書に関するその他通信欄	課題に関連した電子ジャーナルを教材とする。
成績評価の方法 / Evaluation	受講姿勢を20%、論文に関するレポートの内容を50%、最終のまとめレポートの内容を30%で採点する。
関連科目 / Related course	
リンク先URL / URL of syllabus or other information	
備考 / Notes	